

俳句 はまおか俳句会

墓山に嬰の声する春彼岸
墓山の今朝の華やぎ彼岸供花
雛飾る百年過ぎし母の琴
夫伏す窓より眺む春の雲
老いて今雛人形の欲しくなり
約束のように来ている寒雀
啓蟄や芍薬赤き芽を出せり
東海も雪降らずとも寒さ厳し
路のとう声掛けて摘む三つ四つ
熱湯をくぐり真つ青な初若布

河原崎豊子
清水正恵
宅野須美子
長嶋常子
久保八重

短歌 はまおか短歌会

畳皺アイロン掛けて吾が部屋に母の形見を吊るして懐ふ
新聞にふと孫の名を見つけたたり宇宙解説の講師を務む
眠れぬ夜思い出浮かぶ義理欠きし戦後の暮らし為す術もなく
世の中は想定外の事ばかり転んで立てぬ老いの始まり
古き日記紐解きみれば亡き母の心の病とうち向かう吾
震災の有様うつる映像に驚きの声あらためあぐる
渾身の力を込めて神楽舞う被災の子らはふるさと思いて
星の降る夜道に仰ぐ原発の灯の赤くとも心晴れぬに
病院にて友と遭ひたり幾月ぶり友のあること何と良きかな
診察を待ちある人らと戦中や戦後の暮らしの話をしたたり

河原崎豊子
久保八重
長嶋常子
増田久江
清水正恵

PICK_01 一般

炎上 1974年富士・史上最大のレース事故



中部博／文藝春秋

スタート直後のクラッシュから始まった事故は、レーサー2人が焼死、1人が書類送検という意外な展開を見せた。接触事故は故意か過失か？長年、日本レース界最大のタブーとされてきた事故の真相を解き明かし、光と影を描き切った渾身のドキュメント巨編。

PICK_02 子ども用

魔女にとられたハッピーエンド



キャロル・アン・ダフィ／新樹社

子どもたちの「おやすみなさい」の時間に間に合うようにおとぎ話のハッピーエンドを世界中の子どもたちに届ける少女ジュジュ。ある日、ハッピーエンドの入った袋を魔女に取られてしまいます。

果たして、このお話はハッピーエンドを迎えるのでしょうか？

今月の新着図書

●一般

- マカリーボン（著者／岩井志麻子）
- 左京区恋月橋渡ル（著者／瀧羽麻子）
- 乳房再建のすべて（監修／佐武利彦）
- 100円グッズで水耕栽培（著者／伊藤龍三）
- レンズが撮らえた幕末維新の志士たち（監修／小沢健志）
- 毒婦一木嶋佳苗100日裁判傍聴記（著者／北原みのり）
- わかるiPad COMPLETE GUIDE—Q&A方式（執筆／小原裕太）
- 大人の「運動音痴」がみるみるよくなる本（著者／深代千之）
- モンドセレクションガイドブック—食品編（編者／経済法令研究会）

●子ども

- ちこく姫（作／よしながこうたく）
- お菓子の本の旅（著者／小手鞠るい）
- お父さん、牛になる（著者／晴居彗星）
- 海辺の宝もの（著者／ヘレン・ブッシュ）
- たべものだーれ？（作／よねづゆうすけ）
- ピアノはっぴょうかい（作／みやこしあきこ）
- リアル・ファッション（著者／ソフィア・ベネット）
- なみだでくずれた万里の長城—中国の民話（文／唐亜明）
- なぜカツラは大きくなったのか？—髪型の歴史えほん（文／キャスリーン・クルル）